

1. 事業所概要

法人名・事業所名	社会福祉法人 白石陽光園 ・ 障害者支援施設 白石陽光園	
所在地	宮城県白石市福岡長袋字小倉山14-1	
サービス種別	施設入所支援 ・ 生活介護	
定員	入所44名・生活介護20名	
職員数	25名	
特長	令和4年7月に建物を新しく立て直しています。 利用者それぞれのニーズに合わせ、日常生活上の相談・助言・生産活動及び創作活動の機会の提供・その他生活能力の向上の為に必要な支援を行っています。	



・ 2. 取り組むにあたっての背景・課題

- 今回ICT事業に参加するきっかけとなったのは、日中・夜間帯の利用者の無断外出防止の為に、見守りカメラの導入を想定した。
しかし、気づきシートの記載を通して、

- ・ 人手不足の為に、トラブル時の対応が満足にいかない。
- ・ 人手不足で休憩が取れない。
- ・ 利用者の重度化・高齢化が進んでおり、介護度が上がっている。

等が挙げられ、そもそも見守りカメラを導入する事で対応できるのか？
根本的にどのようなICT機器を取り入れるのが良いのかを検討する事となった。

3. 取り組んだテーマ

① 職員の業務負担の軽減

1. 気づきシートより、入浴時に屈んで支援する事が多く、腰痛への懸念があった。
⇒R8.1月、新しい特殊浴槽を設置する事で、腰の負担軽減に繋がった。
2. 業務時間調査より、日中・夜間ともに業務内容が切迫しており、特に夜勤者の業務内容や精神的な負担が明るみとなった。
⇒夜間の休憩時間確保。

② 通所利用者の無断外出防止の取り組み

4. 改善策(改善の打ち手)

① 職員の業務負担の軽減として、

1. 入浴時の腰痛対策に関しては、新しい特殊浴槽を設置する事で解決となった。
2. 夜間の休憩時間確保に関しては、眠りスキャンの導入を行う事となった。

② 通所利用者の無断外出防止に関して、

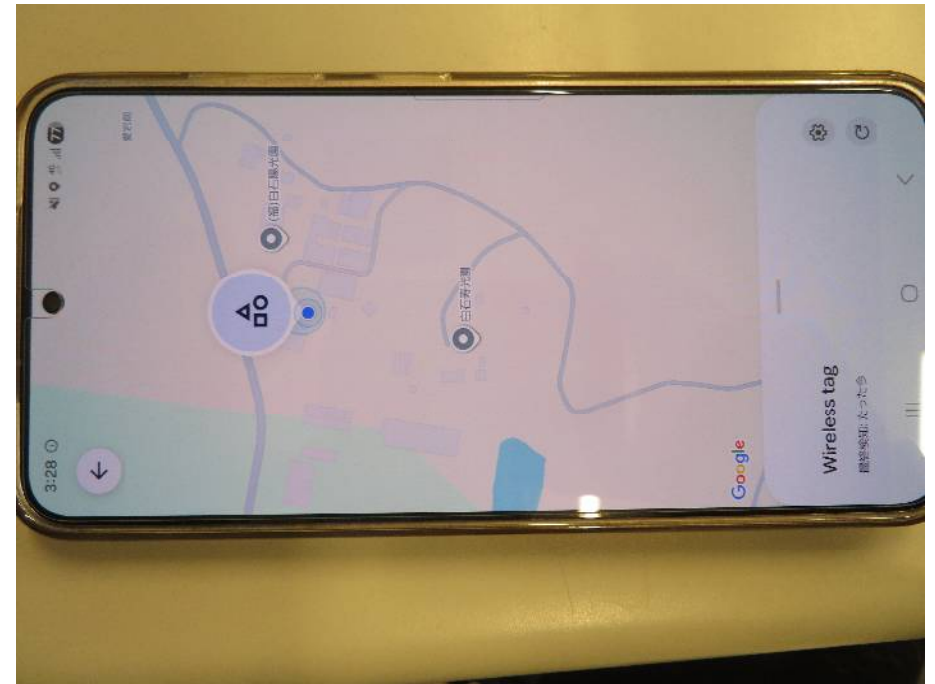
- ・ **見守りカメラ（赤外線・シルエット等）。**
⇒ 価格が100万円程と高額になる為、断念。
- ・ **インターホンと連動する機器。**
⇒ 工事費を入れて20万円程となる事や関連する商品が限られていたため断念。
- ・ **赤ちゃん・ペット見守りカメラ。**
⇒ 数万円で購入可能であるが、画面を常に見ていなければならず、人的余裕がない中で無断外出を防ぐことが出来るのか疑問。

4. 改善策(改善の打ち手)

- ☆ これまでの話し合いを通して、人手不足の中で神経を尖らせながら無断外出を防いでいくという考え方ではなく、起きてからどのように対応していけば良いかに考え方をシフトチェンジしていった。

- ・ **エアタグ**

⇒ 位置情報システム。価格が3,000円程と安価である。



5. 取り組みを通じて学んだこと・成果

- ① 眠りスキャンはR8年3月31日に納品となり、使用開始から3ヵ月が経過した。台数が9台の導入であった為、夜勤者の休憩時間の確保には繋がらなかったが、体位交換する方には眠りの状態を見て体位交換のタイミングを図ることが出来、利用者の負担軽減に繋がった。また、離席してからの時間を計測することが出来るため、10分以上離席した方がいたら、様子を見に行く事が出来た為、事故防止の予防・早期発見に繋げる事が出来た。
- ② エアタグ（位置情報システム）を身に着け日中過ごす事で、もしもの事態に備える事ができ、職員の心的負担を減らす事が出来た。